

恵寿総合病院内科を受診した 急性骨髄性白血病の患者さんへ 80歳以上の急性骨髄性白血病の研究について

急性骨髄性白血病は、血液がんのひとつの病型で、若年の患者様では標準治療が確立しています。一方、80歳以上の急性骨髄性白血病患者様の標準治療は確立していません。また、ご高齢の患者様は若年の患者様と比較して併存疾患や社会的背景がこの病気の予後への影響が大きくなります。そのため患者様ごとに最適な治療方針を検討する必要があります。当院を受診した診断時80歳以上の急性骨髄性白血病患者様の治療内容や転帰を研究することで、そのような患者様の治療方針決定において有益な情報が得られる可能性があります。そこで、2020年4月から2024年3月までに当院内科を受診した診断時80歳以上の急性骨髄性白血病患者さんを対象として、診断後の経過を調べる研究を予定しております。

この研究ではこれまでに行われた検査や治療内容のデータを使いますので、患者さんの負担はありませんし、今後の治療方針にも影響しません。また費用の負担もありません。

なお、この研究は、恵寿総合病院倫理審査委員会の審査を受け、承認を得て行っているものです。

2020年4月1日から2024年3月31日までに当院内科を受診された患者さんで、この研究に参加したくない方がいらっしゃいましたら、そのことをお申し出ください。その場合、あなたのデータは使いませんし、またこれからの治療に差し支えることは全くありません。また、ご自分がこの研究の対象になっているかお知りになりたい方についても、お調べしお答えいたします。

1. 今回の研究について

研究課題名：当院における診断時80歳以上の急性骨髄性白血病に関する研究

この研究では当院を受診した診断時80歳以上の急性骨髄性白血病患者さんの中で、電子カルテのデータを元に、この病気における臨床経過の関連を調べることを目的としています。

2. 研究の方法について

この研究では、2020年4月から2024年3月までに当院内科を受診した診断時80歳以上の急性骨髄性白血病患者さんについて、診療のときに検査した血液検査のデータを使います。そのときに患者さんのお名前などの個人情報を削除します。この後、必要なデータをまとめ、研究を行います。集めたデータは学会や論文などに発表される事がありますが、個人情報が公表されることはありません。

この研究の期間は、x x x x年x x月x x日（恵寿総合病院倫理委員会の承認日）から2026年3月31日までです。

3. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

4. プライバシーの保護について

この研究では、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報に含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。

また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報などが公表されることは一切ありません。

5. 研究参加に伴う費用の負担や通院について

この研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院はありません。

6. 研究への不参加の自由について

もし、この研究への参加をお断りになっても、あなたの今後の治療に差し支えることは一切ありません。不参加を希望される場合には、お手数ですが下記の研究責任者、研究分担者、もしくは担当医にお知らせください。研究への不参加を希望される場合は2025年3月31日までに下記研究の窓口までお知らせください。

7. 個人情報の開示について

当院における個人情報の開示の手続については、次のホームページを参照してください。

www.keiju.co.jp/effort/privacy.html

8. 研究計画書など資料の入手について

この研究の研究計画書などの資料が欲しい、またはご覧になりたい場合は、研究に関する窓口にお問い合わせくだされば、対応いたします。

9. 研究に関する窓口

この研究の内容について、わからない言葉や、疑問、質問、自分がこの対象の対象になるかなど、更に詳細な情報をお知りになりたいときには、遠慮せずにいつでもお尋ねください。

研究機関の名称：恵寿総合病院

研究責任者：中川紀温（恵寿総合病院 内科 科長）

問合せ窓口：中川紀温（恵寿総合病院 内科 科長）

電話：0767-52-3211